令和7年学力検查

全日制課程

第2時限問題

数 学

検査時間 10時20分から11時05分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と 受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(5)ページまであります。(5)ページの次は白紙になっています。受検番号 を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 余白や白紙のページは、計算などに使ってもよろしい。
- (5) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。
- (6) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (7) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。



数 学

- 次の(1)から(10)までの問いに答えなさい。
 - (1) 6+10÷(-2) を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選び なさい。
 - **ア** 8 1 1 **ウ** 8 I 11
 - (2) 3(2x+3)-2(x-3) を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中か ら一つ選びなさい。
 - イ 4x+3 ウ 4x+6 エ 4x+15**7** 4 x
 - (3) $\frac{9}{\sqrt{3}} + \sqrt{2} \times \sqrt{6}$ を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選 びなさい。 イ 5√3 ウ 5√6 エ 3√30
 - **7** 3√3
 - (4) 方程式 x(x+4) = -3(x+1) の解として正しいものを、次のアからエまでの中から一 つ選びなさい。
 - $\mathcal{P} \quad x = \frac{-7 \pm \sqrt{37}}{2}$ $\mathcal{I} \quad x = \frac{-7 \pm \sqrt{61}}{2}$ $\dot{\mathcal{P}} \quad x = \frac{-7 \pm \sqrt{61}}{2}$ $\mathcal{I} \quad x = \frac{-7 \pm \sqrt{37}}{2}$
 - (5) ある飲食店の来店者数は、11月は10月より30%増加し、12月は11月より20%増加した。 また、12月の来店者数は、10月の来店者数より2800人多かった。 このとき、10月の来店者数として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。 **ウ** 5000人 エ 5600人 イ 4368 人 ア 4200 人
 - (6) 2 直線 y = x 3、y = -2x 6の交点を通り、直線 y = 2x + 1 に平行な直線の切片とし て正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ウ 0 イ - 2 **ア** -4 エ 4

— (1)—

(7) 関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフについて正しく述べた文を、次のアから力までの中から二つ選びな さい。

ただし、マーク欄は1行につき一つだけ塗りつぶすこと。

- **ア** 原点を対称の中心として点対称である。
- イ x軸を対称の軸として線対称である。
- **ウ** x 軸と交わる。
- エ y軸と交わる。
- オ 関数y = xのグラフと2点で交わる。
- **カ** 関数 $y = x^2$ のグラフと 2 点で交わる。
- (8) 表は、あるキャベツ農園でとれたキャベツ 8000 個から無作為に抽出した 50 個のキャベツに対して、1 個あたりの重さを調べ、その結果を度数分布表にまとめたものである。この農園でとれたキャベツ 8000 個のうち、重さが 0.7 kg以上 1.3 kg 未満のキャベツの個数はおよそ何個と推定されるか、正しいものを次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

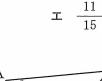
重	さ(度数(個)	
以上		未満	
0.7	\sim	1.1	4
1.1	\sim	1.3	5
1.3	\sim	1.5	26
1.5	\sim	2.0	8
2.0	\sim	2.5	7
	計		50

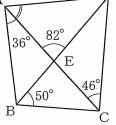
- **ア**およそ640個 **イ**およそ800個 **ウ**およそ1440個 エおよそ5600個
- (9) 箱の中にAが書かれているカードが3枚、Bが書かれているカードが2枚、Cが書かれてい るカードが1枚入っている。中を見ないで、この箱からカードを同時に2枚取り出す。

取り出した2枚のカードに書かれた文字が異なる確率として正しいものを、次のアからエま での中から一つ選びなさい。

 $\vec{r} = \frac{4}{15}$ $\vec{r} = \frac{7}{18}$ $\vec{r} = \frac{11}{18}$

(10) 図で、Eは線分ACとDBの交点、∠BAE = 36°、
 ∠AED = 82°、∠EBC = 50°、∠ECD = 46°で
 ある。このとき、∠DAEの大きさとして正しいもの
 を、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。





7 46°

イ 48°

ウ 49°

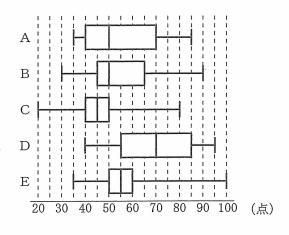
I 50°

2 次の(1)から(3)までの問いに答えなさい。

(1) 「音楽」「スポーツ」「文化」「歴史」「科学」の
 各分野 100 点満点、合計 500 点満点のクイズ大会に 40 人が参加した。

図は、このクイズ大会を行ったときの各分野の 得点を、箱ひげ図で表したものであり、AからE は、音楽、スポーツ、文化、歴史、科学のいずれ かを示している。

各分野の得点が、次の①から④までのとき、B、 Dに当てはまる分野の組み合わせとして正しいも のを、下のアから**ク**までの中から一つ選びなさい。

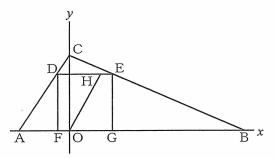


ĺ	各分野の得点の最小値のうち、最も小さい分野は「科学」である。									
	② 「音楽」の中	「音楽」の中央値は 50 点である。								
6	③ 「文化」の第1四分位数は、「スポーツ」の第1四分位数より大きい。									
4	④ 「スポーツ」と「歴史」の四分位範囲は等しい。									
ア	B:音楽	D:歴史	イ	B:音楽	D:スポーツ					
ゥ	B:スポーツ	D:科学	エ	B : スポーツ	D:文化					
才	B:文化	D:科学	ታ	B:文化	D:歴史					

キ B:歴史 D:スポーツ **ク** B:歴史 D:文化

(2) 図で、Oは原点、A、B、Cは平面上の点であり、 座標はそれぞれ(-2,0)、(7,0)、(0,3) である。また、D、Eはそれぞれ線分CA、CB 上の点、F、Gはそれぞれ x 軸上の点で、四角形 DFGEは正方形であり、Hは線分DE上の点で ある。

四角形DFOHと四角形HOGEの面積が等し いとき、点Hの x 座標として正しいものを、次の アからオまでの中から一つ選びなさい。

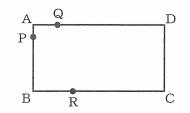


 $\mathcal{F} \quad x = \frac{9}{8}$ $\mathcal{A} \quad x = \frac{6}{5}$ $\mathcal{D} \quad x = \frac{11}{9}$ $\mathcal{I} \quad x = \frac{5}{4}$ $\mathcal{T} \quad x = \frac{7}{4}$

— (3)—

�M2(126—15)

(3) 図で、四角形ABCDはAB=8cm、AD=16cmの長方形で ある。点P、Qは頂点Aを同時に出発し、点Pは毎秒1cmの速さ で辺AB上を頂点Bまで、点Qは毎秒2cmの速さで辺AD上を頂 点Dまで移動する。また、点Rは点P、Qが頂点Aを出発したの と同時に頂点Cを出発し、毎秒8cmの速さで四角形ABCDの辺 上を頂点B、A、D、Cの順に通って頂点Bまで移動する。



点 P、Qが頂点Aを出発してからx 秒後の \triangle A P Qの面積をy cm²とするとき、次の①、②の問いに答えなさい。

なお、下の図を必要に応じて使ってもよい。

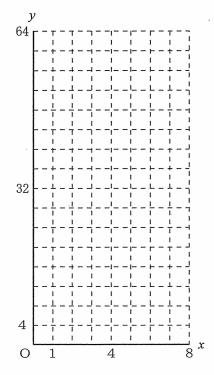
① x = 3のときの y の値として正しいものを、次のpからfまでの中から一つ選びなさい。

ア y=4
 イ y=9
 ウ y=12
 エ y=18
 オ y=25
 ③ 点P、Q、Rが同時に出発してから8秒後までの間で、△APQの面積と△ABRの面積が等しくなるときが何回かある。3回目に等しくなるときは何秒後から何秒後までの間にあるか、正しいものを次のアからカまでの中から一つ選びなさい。

ただし、点Rが辺AB上にあるとき、△ABRの面積は0とする。

- **ア** 2秒後から3秒後までの間 **イ** 3秒後から4秒後までの間
- **ウ** 4秒後から5秒後までの間 エ 5
- **オ** 6秒後から7秒後までの間

1 3秒後から4秒後までの間
 エ 5秒後から6秒後までの間
 カ 7秒後から8秒後までの間



— (4)—

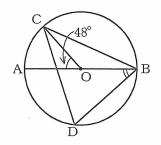
- 3 次の(1)から(3)までの文章中の アイ などに入る数字をそれぞれ答えなさい。 解答方法については、表紙の裏にある【解答上の注意】に従うこと。 ただし、分数は、それ以上約分できない形で、また、根号の中は、最も簡単な数で答えること。
 - 図で、C、Dは線分ABを直径とする円Oの周上の点で、 CB=CDである。

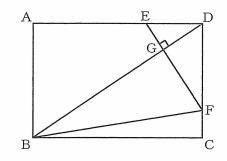
 $\angle COA = 48^{\circ}$ のとき、 $\angle OBD$ の大きさは **アイ** 度である。

(2) 図で、四角形ABCDは長方形、Eは辺AD上の点で、
 AE:ED=2:1、Fは辺DC上の点で、DB⊥EFである。
 また、Gは線分DBとEFの交点である。

 $AB = 4 \text{ cm}, AD = 6 \text{ cm} O \geq \delta,$

線分DGの長さは線分DBの長さの
 イウ

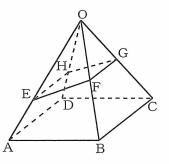




 (3) 図で、立体OABCDは、正方形ABCDを底面とする正四 角すいである。また、E、F、G、Hはそれぞれ辺OA、OB、 OC、OD上の点で、OE:EA=2:1、OF:FB=1:1 であり、CB//GF、DA//HEである。

OA = 12 cm, AB = 6 cm O b b,

- △OBDの面積は **アイ** √ ウ cm² である。
- ② 立体OEFGHの体積は エ √ オカ cm³ である。



2	<u> </u>	【解	14.11	令
マーク欄	НВ以上	【解答上の注意】	数	的7年
]は、下の例を	この濃さの黒鉛	注意】	łł	令和 7 年学力検査
マーク欄は、下の例を参考にして塗りつぶすこと。)筆(ツャープペンツ	t		解答用紙
いしすべ	H B 以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使用すること。			第2時限

4 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしないこと。 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。

ω

0	良い例

	(10)	(9)	(8)		171	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
(1) (1) <th>S</th> <th>0</th> <th>9</th> <th>9</th> <th>9</th> <th>Ð</th> <th>9</th> <th>9</th> <th></th> <th>Ð</th> <th>I</th>	S	0	9	9	9	Ð	9	9		Ð	I
$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		0	0	9	0	0	9	3	3	9	9
	Ð	Ð	9	0	Ð	9	Ð	Ð	Ð,	Ð	Ð
		Ð		\oplus	Ð	\oplus	Ð	\odot	\oplus	\oplus	(\underline{H})
				Ð	Ð						
				(\mathfrak{G})	Ð						
											l.

N									
()	(o)	(2	<u>,</u>						
\bigcirc	Θ	0	Ξ						
Ø	O	9	9						
Ð	9	9	6						
Ð	Ð	Ð	Ð						
\oplus	\oplus	\oplus	Ð						
Ð	Ð	Ð	Ð						
Ð			Ð						
			\oplus						
			Ð						

													gentering of the space second	
gan vit Hin Sal gli ng Ph	the acceleration are the weak of the			nig det source settered	ngi n El monate e portes		ω							arvez (2012) Al 4 (2013) Al 1 (2023)
• • • • •	\mathbb{O}	(0)	3	A			F	3)	(2)		\bigcirc		Ξ	E
Ч	4	Н	Ÿ	Ă	Я	#	Ъ	4	Н	Ŀ	4	Ч	7	Ч
0	0	\odot	0	0	0	0		0	0	0	\odot	0		0
\bigcirc			0		\odot			\odot		9	\odot			
					2			Ì	©	0		\odot	\odot	0
6	0	0	6	0										
	4				B		٩							
					6			Ð						
				0	6			6						

н

a g 8

									绗
	0		(G)	١	(2)	9			
	0	Ð					0	সায	
	0		() ()			Ξ	0	। 後	
								마	
Ð)		(~v)	Ś						

王

令和7年学力検査 全日制課程 一般選抜

第 2 時限 **数学正答**

問題番号				τ	答	配点上の注意事項
大問	小問	大問	小問			
	(1)		1		1	
	- (2)		1		I	
	(3)		1		ſ	
	(4)		1		F	
1	(5)	10	1		ל ל	
	(6) 点 1		1		ſ	
	(7)		1	ア、	. オ	二つともできて1点。
	(8)		1		י ל	
	(9)		1		I	
	(10)		1		I	
	(1)		2	-	P	
2	(2)	7	2		Ľ,	
	(3)	点	1		ſ	
	(3)		2	;	<u></u> ∱	
	(1)		1	アイ 度	42度	全てできて1点。
	(2)	5	1	<u></u>	1 3	全てできて1点。
3	(2)	5 点	1	<u>エオ</u> _{cm² カキ}	$\frac{90}{13} \text{ cm}^2$	全てできて1点。
	(3)	177	1	アイ√ウ cm²	18√7 cm²	全てできて1点。
	(3)	*	1	エ√ オカ cm³	$7\sqrt{14}$ cm ³	全てできて1点。
合	計	22	点			

♦M9(126—52)